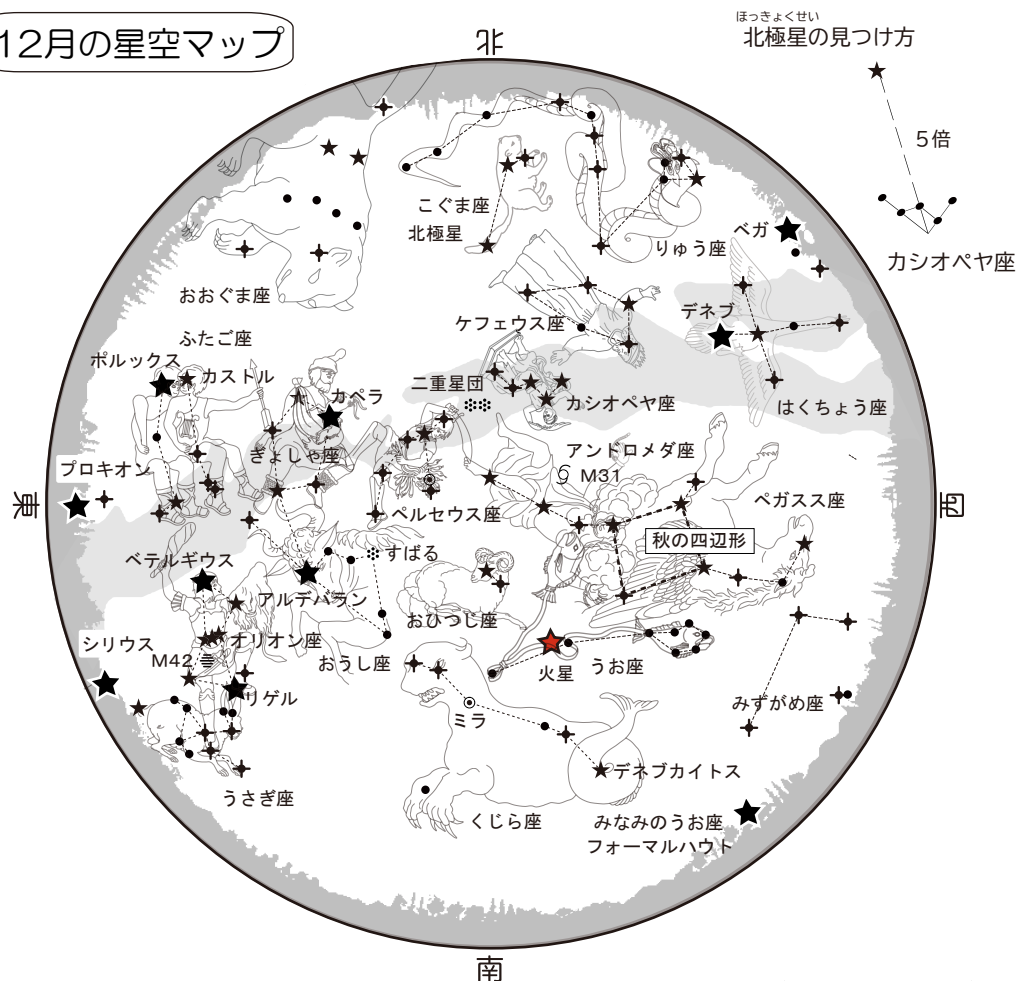


★星空だより

No. 121
2020年

12月

12月の星空マップ



月のようす

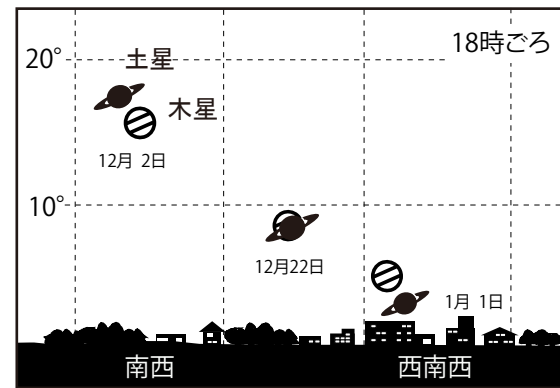
12月中ごろ 午後8時ごろ

- | | | |
|------|-----|-----------------------|
| ● 下弦 | 8日 | 初冬の夜空で注目したいのは赤くかがやく火 |
| ● 新月 | 15日 | 星と、夕方になかよく並ぶ木星・土星です。そ |
| ● 上弦 | 22日 | してふたご座流星群のピークは今年は14日。 |
| ○ 満月 | 30日 | 月明かりがなく、好条件です。 |

木星と土星に注目

この夏ごろから夜空中で並んで見えていた木星と土星ですが、12月22日の夕方、南西の低空で見かけ上の大接近をします。どちらも明るく、

木星は-2等、土星は0.7等です。その日は、天体望遠鏡でしま模様のある木星と環のある土星を、同時に見ることができます。科学博物館では、特別観覧会「木星土星がくっつきそう!」を12月19日(土)~22日(火)午後5時~6時に実施します(事前申込みが必要)。木星と土星は20年ごとに接近しますが、これほどまでの大接近は397年ぶり、次に見られるのは2080年です。今年、木星と土星の接近の様子をぜひご覧ください。



今月の星座「おひつじ座」

おひつじ座の牡羊は、金の毛でおおわれ、人間の言葉を話し、空を飛ぶことができる羊として神話に描かれています。頭のあたりにあるガンマ星は2つの星が寄り添った二重星です。



星空観覧会

毎週土曜日、事前申込み制にて開催中。
詳しくはホームページをごらんください。

